

別紙様式 1

平成24年度 指定管理者運営状況点検・評価シート

対象施設名	徳島県立埋蔵文化財総合センター	施設所在地	板野郡板野町犬伏字平山 8 6 番 2
指定管理者名	公益財団法人徳島県埋蔵文化財センター	指定期間	平成24年4月1日～平成27年3月31日
施設所管課	教育文化政策課	【連絡先】	088-621-3160

1 施設の概要

設置年月日	平成 7 年 1 1 月 3 日
設置目的	埋蔵文化財を保護し、かつ、その活用を図り、県民文化の向上に資するため、埋蔵文化財保護行政の拠点とする
施設内容	展示室、研修室、実習室、図書閲覧室、西山谷 2 号墳石室展示施設、弥生の音色広場ほか
利用料金等	無料
開館日・休館日等	休館日：月曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、 1 2 月 2 8 日から 1 月 4 日、特別整理期間（毎年 1 回 1 0 日以内）

2 指定管理者の業務

指定管理者の業務内容	1 徳島県立埋蔵文化財総合センターの設置及び管理に関する条例第 2 条第 3 号に掲げる業務のうち、展示資料の供覧に関する業務及び同条第 4 号に掲げる業務のうち、教育委員会が必要と認める業務 2 センターの施設等の維持管理（教育委員会が指定する補修等を除く）に関する業務 3 その他センターの管理に関し教育委員会が必要と認める業務
------------	--

3 施設の管理体制

管理体制	正職員 2 名 臨時職員 1 名 計 3 名 徳島県立埋蔵文化財総合センターの施設では、展示室・研修室・実習室・図書閲覧室、西山谷 2 号墳石室展示施設、弥生の音色広場等を指定管理の対象としている。 施設管理については、事業課の主任研究員 1 名が指定管理業務主任者を兼務し、受付案内に嘱託員 1 名を雇用して充てた。
------	---

4 施設の利用状況

利用者数 (人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	24年度	432	655	356	777	1,345	396	1,057	507	270	308	414	486	7,003
	前年度	512	666	700	685	1,193	463	1,128	548	226	619	695	632	8,067
	前々年度	493	581	393	814	1,741	391	1,196	700	409	311	705	490	8,224

5 収支の状況

(単位：千円)				
項 目		平成 24年度	平成 23年度（前年度）	平成 22年度（前々年度）
収 入	指定管理料	14,469	14,230	13,713
	利用料金収入	0	0	0
	事業収入	0	0	0
	その他	616	117	0
	計	15,085	14,347	13,713
支 出	人件費	6,181	6,252	6,283
	管理運営費	6,358	6,515	6,068
	事業費	1,828	896	708
	その他	718	684	654
	計	15,085	14,347	13,713
収支		0	0	0

6 コスト削減・サービス向上に関する取組状況

コスト削減の取組	企画展の看板、展示解説シートなどを自主製作し、コスト削減に努めた。 備品の修理について、可能な限り内部努力で実施することで、コスト削減に努めた。 自主事業において、体験学習の材料費や各種講座の資料代を参加者の自己負担とした。
サービス向上の取組	考古学専門講座を開催し、生涯学習への意欲を高めている県民のニーズに応じた。 「鳴門史学会」や「アワコウコ楽倶楽部」と展示会や研究大会を共同開催した。 歴史文化遺産の保存や活用を題材としたボランティア養成講座を実施した。 来所者が遺跡や出土品に興味を持ち、より深い知識を得るための書籍を購入し、図書閲覧室で閲覧できるように配置した。

7 自主事業の取組状況

自主事業取組状況	(1) 続・発掘へんろ 2013/1/10(木)～3/17(日) (2) 阿波式石棺の世界―犬山天神山古墳展― 4/1(日)～5/27(日) (3) 徳島の遺跡に残る地震痕跡(アワコウコ楽倶楽部と共同作業の埋蔵文化財企画展) 9/11(火)～11/18(日) (4) 土曜考古学専門講座 6/9、7/21、8/18、9/15、11/17、12/15 (5) アワコウコ楽の逸品「本物の出土品を触ってみよう」 8/1(水)～8/31(金) (6) アワコウコ楽の逸品「阿南市国高山古墳の出土品」 11/20(火)～12/16(日) (7) アワコウコ楽スケッチブック夏期 (8) アワコウコ楽スケッチブック冬期 (9) アワコウコ楽講座 ①7/1 ②7/8 ③2/17 ④2/23 (10) 鳴門史学会2012年度研究大会(共同開催) 10/13(土) (11) アワコウコ楽ボランティア養成講座 10/7(日)、10/10(水)、11/8(木)、11/17(土) 2013/1/29(火)、3/17(水) (12) 古代体験まつり 10/28日(金) (13) 夏休みおもしろ古代体験 7/31(火)、8/1(水)、8/7(火)8(水)、8/14(火)15(水)、8/22(水)23(木)24(金) (14) おもしろ古代体験 木曜日・日曜日 (15) アワコウコ楽倶楽部の活動 (16) 遺跡ウォーキング
----------	--

8 管理運営業務に係る点検・評価

項 目	評 価	点 検 結 果
①利用者ニーズの把握・分析と利用促進 ・利用者ニーズの把握 ・利用者ニーズへの対応 ・施設の利用促進	A	・イベント毎に来館者へのアンケートを実施し、事業企画に反映させるよう努力している。 ・講座や企画展などが地元雑誌に取り上げられるなど、施設のPRが浸透しつつある。
②自主事業 ・計画した自主事業の実施	S	・講座や企画展の内容が特定の分野に偏らないような事業展開を検討し、新たな企画のイベントを実施した。 ・講演会の後に、それに関連した体験学習をするなど、様々なイベントを関連づけて実施し、内容の充実を図った。
③適正な維持管理 ・施設の保守管理・修繕 ・年間作業計画に基づく適正な維持管理 ・県備品等の適正な管理	A	・県民利用の設備については、メンテナンスや利用方法について、適切に管理している。
④収支計画 ・収支計画の達成状況 ・コスト削減の状況 ・外部委託の状況	A	・体験学習など材料費が伴うものについては、あらかじめ基準を設け、材料費の一部負担をお願いし、コスト削減を図っている。
⑤管理運営体制等 ・管理運営業務計画書 ・職員の配置、研修計画 ・諸規程の整備 ・利用料金の徴収、減免 ・モニタリングの実施状況	A	・セルフモニタリングの結果については、毎月連絡調整会議で県に報告している。 ・職員に対し、人権研修や、AED講習会などを実施している。
⑥職員体制 ・職員の労働条件	A	・適切にイベント体験事業を実施するために、利用者サービスを対応する人員の確保に努めている。
⑦地域への貢献 ・地元雇用の状況 ・地元企業への業務委託	A	受付案内業務等にシルバー人材センターを活用しているが、派遣された方がアワコウ音楽ボランティアに所属するなど、二次的効果が表れている。
⑧地域との連携 ・地元団体等との連携	S	センターで養成したボランティアが活動できる場の提供に努めるとともに、継続した活動の支援を検討している。
⑨安全管理 ・安全管理体制、事故防止体制 ・災害等発生時の対応体制 ・マニュアルの整備、職員教育 ・個人情報保護への適正対応	A	避難訓練と防火教育の一環として、消防職員による講話と消火訓練を実施した。 ・危機管理マニュアルを職員全員に配布し、周知に努めた。

項 目	評 価	点 検 結 果
⑩環境への配慮 ・環境対策の状況	A	・館内の適温を保てるよう温度管理を行っている。
⑪その他 ・関係法令の遵守状況 ・情報公開請求への対応体制	A	・情報公開に関する規程を設け管理体制を整備している。 ・職員に対し対応等の周知に努めている。
総合評価	A	埋蔵文化財の保存・活用を図り、県民文化の向上に資するという徳島県立埋蔵文化財総合センターの設置目的に沿って、指定管理者業務を適切に遂行した。

＜評価指標＞ S：協定書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われている。
A：概ね協定書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われている。
B：協定書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫や努力が求められる。
C：管理運営が適正に行われたとは認められず、改善を要する。

※ 項目については、事業計画書と整合性をはかる。

9 その他（今後の課題及び対応等）

平成24年4月1日から新たな指定管理期間が始まる際に、それまでの管理運営体制及び自主事業の内容を見直しや事業の組み替えなどを行い、安全かつ継続的に事業が行える体制を整えた。
そのため、一時的に来館者数が減となったが、アワコウ音楽ボランティアなどの活動やイベント参加者の口コミによるPR、および各イベントを関連づけて効果的に実施するなど、地域貢献や自主事業に優れた点があった。
今後、自主事業の質を高めるとともに、より一層の利用促進につながるような企画を考えていく必要がある。